

**第46回石川県スキー技術選手権大会  
及び第44回東海北陸ブロックスキー技術選手権大会  
並びに第58回全日本スキー技術選手権大会予選会**

主催 石川県スキー連盟  
 共催 北陸中日新聞  
 後援 白山セイモアスキー場  
 会期 令和3年 1月22日(金)～ 1月23日(土)  
 会場 白山セイモアスキー場  
 受付 千丈温泉清流ロビー  
 本部 千丈温泉清流  
 公式掲示 千丈温泉清流

〔役員〕

大会長 山本 外勝  
 大会副会長 村本 一則 北村 秀紀 北川 博勝  
 鶴沢 典子 安井 敏成

大会委員長 前寺 清一

大会副委員長 旭 俊則

技術代表 前田 淳志

競技委員長 藤堂 学

競技副委員長 大西 隆博

審判長 村上 直樹

審判員 SAJ委員会他

総務主任 佐藤 繁行

コース主任(A) 岡田 記和

スタート審判(A) 審判員 大門 誠  
 審判員補助 上野 浩幸

記録係長(A) 谷内 睦雄

記録係(A) 木村 治生

総務 柿森 弘嗣  
 斉藤 和輔 北陸中日新聞事業部長  
 (企画部)

計算係長 斉藤 和輔

計算係 土上 智

競技係員 各部・スキー学校・出場選手所属クラブより

救護係 白山セイモアスキー場パトロール隊

受付・集合	競技役員	22日(金)	13:30	清流ロビー
	選手受付	22日(金)	17:00～17:20	清流ロビー
	開会式	22日(金)	17:30～18:00	清流会議室
	監督会議	22日(金)	18:00～18:30	清流会議室
	競技係員	23日(土)	06:45までに集合	清流ロビー
	競技開始	23日(土)	09:45(予定)～	競技バーン
	順位掲示	23日(土)	16:30～	清流会議室
	表彰式	別示(春・秋教育本部会にて実施予定)		

競技種目	23日(土) 5種目で競技	1班ローテーションで実施
1 大回り (急・整地)		スイート
2 小回り (急・整地)		スイート
3 総合滑降 (急・整地)		スイート
4 総合滑降 規制(急・整地)		スイート
5 小回り (中急・不整地)		ロマンス下部

競技種目は場合により変更あり(旧トリプル降場下部を予備とする。)

小回り種目は、フィニッシュライン通過後スピードコントロールをして完全停止をもって、演技終了とする。

総合滑降規制は、短いスキーを使用する。

表彰	1 総合 男子 1位～6位 (カップ・メダル・賞状) 女子 1位～3位 (メダル・賞状)
	2 種目別 1位～3位 (発表のみ)

選手派遣 (選考基準) 予選会の成績にて、全日本大会派遣選手を選考委員会において選考する。  
(全日本大会派遣枠、男子4名・女子2名)

※選手選考委員は教育本部長が招集する。

(選手選考委員:教育本部副本部長及び各部長)

※全日本大会出場者は、東海北陸ブロック大会の出場を義務付ける。

※SAJデモが、全日本行事に召集等され予選会に不参加となった場合、大会長推薦により、ブロック大会の出場権を獲得するとともに同大会の順位を基準とし、全日本出場枠を決定する。

参加資格 \* SAJ1級以上で、所属クラブ会長の承認を得た者  
\* 18歳以上であること。  
\* スポーツ傷害保険加入済みであること。

参加費 5,000円

☆締切日 令和 3年 1月 15日 (金)

☆申込先 〒929-0115 能美市下ノ江町 西205-1 室 晃彦宛  
TEL 0761-55-0701  
携 090-7745-8316

☆振込先 ゆうちょ銀行 (郵便局窓口 又は ATMより振込お願いします。)  
口座名義 石川県スキー連盟教育本部  
口座番号 00770-8-45383

☆申込方法

所定の参加申込書に従いクラブごとに、申込先に郵送のこと。

(※各クラブ長の認印を必要とする)

申込書は、所属団体より入手 若しくは、石川県スキー連盟ホームページよりダウンロードして必要事項を記入し、**振込用紙のコピー**とともに上記へ送付する。

クラブ対抗

- (1) カテゴリー1において実施する。
- (2) 所属クラブの男子2名女子1名で1チームとし、同一クラブより複数の申し込み可能 (A, B, Cとチーム分けする。)
- (3) 順位の決定  
申し込み時に編成した (男子2名女子1名) の合計点で競う。  
優勝チームには賞状とカップ (持ち回り) を贈呈

カテゴリー2

実施しない。(オープン参加を除く。)

シニア部門は、実施しない。

## 競技規則

### ●競技規則を次の通り定める

- 1 競技中は、必ずヘルメットを着用しなければならない。
- 2 競技中は、レーシングスーツ及びワンピースの着用は禁止とする。
- 3 競技者は種目別スタート地点に10分前に集合し、スタート審判のコールを受け、自身で応答しなければならない。
- 4 競技者は、前者の出発後、直ちにスタート地点に立ち出発の準備をしなければならない。
- 5 競技者はスタート審判の出発合図により出発しなければならない。直ちに出発しない場合は当該種目は棄権とする。
- 6 フィニッシュは、競技コートの下方に設けられた旗門を結ぶフィニッシュ・ラインの通過をもって演技終了とする。
- 7 競技者は、転倒等により、演技を中断した場合は、その位置から速やかに再スタートする。
- 8 用具の離脱については、競技者自身で処理し、他の援助は認められない。ただし、競技進行上あるいは安全確保から競技役員等が処理した場合はこの限りではない。
- 9 競技斜面設定後のインスペクションについては、コート外から行い、コート内の立ち入りはできない。ただし 競技委員長が認めた場合横滑りによりインスペクションを実施することができる。この場合必ずゼッケンを外側に着用しなければならない。
- 10 途中棄権をした場合の当該種目の得点は0点となるが、次の種目からの出場権は、保持される。

### ●順位の設定

- 1 各種目の順位は、種目ごとに決定する。
- 2 総合成績の順位は、合計得点により決定する。